

# 通知情報ファイル提供サービスのご案内

## [サービス概要]

- ✓ 当日発生した全ての通知情報(受付系・約定系)を、ファイル形式で提供するサービスです。当該ファイルは、TMI経由で提供します。
- ✓ arrowhead/ToSTNeTの両システムで提供します。
- ✓ 原則、ファイルはそれぞれ以下時間帯の間に提供開始します。  
arrowhead：当日16時～17時40分 / ToSTNeT：当日18時～19時40分

## [サービス利用開始に必要な手続き]

- ✓ 本サービスをご利用いただくために、以下2つの手続きが必要です。
  1. 通知情報ファイル提供サービス契約書の締結
  2. arrownet論理回線（JPX情報系）の敷設

arrownet回線（JPX情報系）を敷設済みの場合	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サービス契約書の締結</li> <li>2. 疎通確認テスト（調整含め2週間程度を想定）</li> </ol>
arrownet回線（JPX情報系）を新規敷設する場合	上記に加え、並行して論理回線の敷設（標準納期：1か月）

## [料金]

サービス名	標準提供価格	
arrowhead通知情報ファイル提供サービス	(1)仮想サーバ(注文・通知)台数が500台以上	<b>月額60万円</b> (税込66万円)
	(2)仮想サーバ(注文・通知)台数が500台未満	<b>月額35万円</b> (税込38.5万円)
ToSTNeT通知情報ファイル提供サービス		<b>月額30万円</b> (税込33万)

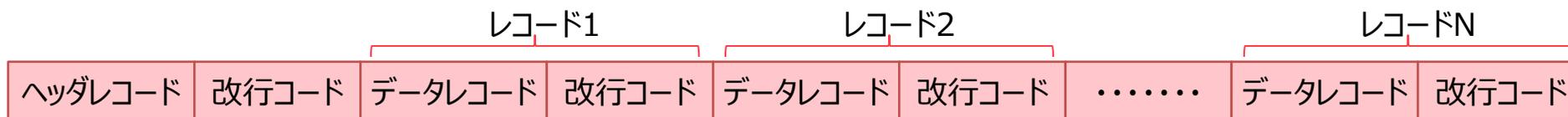
※arrowheadとToSTNeTを同時にご利用の場合、月額10万円（税込11万円）の割引が適用されます。

## ✓ arrowhead 通知情報ファイル提供サービスのフォーマット

- 各取引参加者が保持する仮想サーバの通知情報ファイル（受付系通知情報及び約定系通知情報）を営業日毎に1ファイルに圧縮（ZIP形式）して提供します。
- 提供ファイルに格納される通知情報の対象は「東京証券取引所」に属する仮想サーバ（注文・通知）のみです。
- arrowheadの本番環境で営業日に発生した通知情報（受付系通知及び約定系通知）を1通知、1レコードとして格納します。

【圧縮ファイル名】：YYYYMMDD\_XXXXX.zip

【ファイル仕様】：下図表参照



#	情報	ファイル名	レコードの出力順	ヘッダレコード	データレコード	改行コード
1	受付系通知情報	YYYYMMDD_XXXXX_ZZZZZZ_order.txt	通知通番の昇順	当該ファイルのレコード総数（8桁）を右詰め、ゼロサプレスで出力「ZZZZZZZ9」	1通知を1データレコードとして格納 フォーマットの明細は「arrowhead システム間接続仕様書 データフォーマット（注文・通知）編」を参照 ※ESPにおける電文ヘッダは含まない	(OD) <sub>16</sub> (OA) <sub>16</sub>
2	約定系通知情報	YYYYMMDD_XXXXX_ZZZZZZ_exec.txt	通知通番の昇順			

(※) ファイル名称の設定ルール

YYYYMMDD：通知データが発生した日付    XXXXX：取引参加者コード    ZZZZZZ：出力対象となる仮想サーバ

## ✓ ToSTNeT 通知情報ファイル提供サービスのフォーマット

- 各取引参加者が保持する仮想サーバの通知情報ファイル（受付系通知情報及び約定系通知情報）を取引参加者ごとに1ファイルに圧縮（ZIP形式）して提供します。
- ToSTNeTの本番環境で営業日に発生した通知情報（受付系通知及び約定系通知）を1通知、1レコードとして格納します。

【圧縮ファイル名】：YYYYMMDD\_XXXXX\_T.zip

【ファイル仕様】：下図表参照

ヘッダ部	改行コード	データレコード1		改行コード	データレコード2		改行コード	.....	データレコードN		改行コード
		ヘッダ部	ボディ部		ヘッダ部	ボディ部			ヘッダ部	ボディ部	

#	情報	ファイル名	ヘッダ部	データレコード 出力順序	データレコード
1	通知 情報	YYYYMMDD_XXXX X_ZZZZZZ_Notice. dat	当該ファイルの レコード件数を 8桁ゼロサプ スで出力	通知の発生順	各通知について標準メッセージヘッダについては一部タグ、ボディ部については全タグをFIXのメッセージ形式で出力する。フィールド間の区切り文字は<SOH>とする(ヘッダ部とボディ部の区切り文字も同様)。通知1件を1レコードとし、レコード間の区切り文字は改行コード"(0D) <sub>16</sub> (0A) <sub>16</sub> "とする。  ヘッダ部情報については以下のタグを出力する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>•MsgType(Tag=35)</li> <li>•SenderCompID(Tag=49)</li> <li>•TargetCompID(Tag=56)</li> <li>•SenderSubID(Tag=50)</li> <li>•TargetSubID(Tag=57)</li> <li>•TargetLocationID(Tag=143)</li> </ul>

【ファイル名称の設定ルール】

YYYYMMDD：通知データが発生した日付    XXXXXX：取引参加者コード    ZZZZZZ：出力対象となる仮想サーバ